



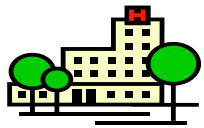


# 胃ろう造設術を受けられる患者様へ(入院中)

\*\*ID

\*\*NAME \_\_\_\_\_様

担当医

経過 月日	治療当日出棟前	治療後当日帰室後	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目
食事	**HIDUKE1 ・食事は食べられません。 ・水分は飲めません。 ・朝6時に内服します。	**HIDUKE2 ・食事は食べられません。 ・水分は飲めません。	**HIDUKE3 ・基本的に口から水分摂取は不可です。 主治医に確認し、飲める場合は看護師にてお知らせします。 ・尿から胃瘻部より白湯の投与を開始します。	**HIDUKE4 ・栄養剤や白湯を適宜調整します。	**HIDUKE5 ・栄養剤や白湯を適宜調整します。	**HIDUKE6 ・栄養剤や白湯を適宜調整します。
処置	・既往に糖尿病があれば、入院中血糖測定を行うことがあります。	・心電図と酸素濃度を測る機器がつかます。 ・尿量を測定します。 ・胃瘻部や腹部症状など、全身状態の観察をします。	・適宜胃瘻部のガーゼ交換やPEGカテーテルの向きを調整します。 ・心電図と酸素濃度を測る機器が外れます。 ・胃瘻部や腹部症状など、全身状態の観察をします。	・適宜胃瘻部のガーゼ交換やPEGカテーテルの向きを調整します。 ・胃瘻部や腹部症状など、全身状態の観察をします。	・適宜胃瘻部のガーゼ交換やPEGカテーテルの向きを調整します。 ・胃瘻部や腹部症状など、全身状態の観察をします。	・適宜胃瘻部のガーゼ交換やPEGカテーテルの向きを調整します。 ・胃瘻部や腹部症状など、全身状態の観察をします。
内服 注射	・持参薬の内容を医師が確認し、必要分処方があります。 ・抗血栓薬の内服の継続・休薬の確認をします。 ・出棟前より点滴を開始します。	・持続点滴をします。 	・早ければ点滴が終了します。 			・退院後のお薬の内服については、薬剤師からの説明があります。 
全身管理 検温	・適宜、検温をします。	・適宜、検温をします。 	・適宜、検温をします。	・適宜、検温をします。	・適宜、検温をします。	・適宜、検温をします。
活動 安静	・ベッド上安静です。	・ベッド上安静です。	・ベッド上安静です。	・基本的にはベッド上ですが、日常生活動作に応じて病棟内は動けます。	・基本的にはベッド上ですが、日常生活動作に応じて病棟内は動けます。	・基本的にはベッド上ですが、日常生活動作に応じて病棟内は動けます。 ・経過に問題なければ、退院となります。
保清		・清拭ができます。	・清拭ができます。	・清拭ができます。	・清拭ができます。	・清拭ができます。 ・日常生活動作に問題なければ、医師確認後シャワー浴ができます。
検査	・胃瘻造設前に採血やレントゲンがあります。					
リハビリ	・リハビリはありません。	・リハビリはありません。	・リハビリ開始します。 ・ベッド上での座位練習をします。 ・筋肉が弱ったり固くならないようストレッチや手足の屈伸運動を実施します。	・症状に応じて座位、立位、歩行練習を段階的に進めます。 ・必要に応じてストレッチ、筋力増強運動、トイレ動作練習などを実施します。	・継続してリハビリを実施します。 ・退院後の運動や生活における注意点について説明します。	・退院日のリハビリはありません。
説明 指導	・自己抜去リスクがあれば、腹帯の購入をしていただく場合があります。 					・次回外来受診日の説明をします。 ・胃瘻造設後6日目に転院先で抜糸を行います。 
			署名日: 年 月 日	患者・家族(続柄: )		

これはあくまでも予定です。予定通りいかない場合もありますのでご了承下さい。 ツカザキ病院